

## ◆年間指導計画（第六学年）

日本文教出版株式会社

○配当時数を設定している教材のうち、学校の授業以外の場において行うことが考えられる学習活動は、[配当時数]と[学習活動]の文字を赤色で示しています。

○各教材の評価規準は、日本文教出版Webサイトにて公開の「令和2年度版 年間指導計画面・評価規準」をご参照ください。

<https://www.nichibun-g.co.jp/textbooks/s-shosha/>

単元	主教材	教科書 ページ	配当 時数	目 標	学習活動	備 考
					( 黒字…学校で / 赤字…学校以外の場も可 )	
書写学習の進め方		1・2	2	●書写学習の意義を知り、学習の進め方を確かめる。	*書写学習の意義を知り、書写学習の心構えをもつ。 *書写学習の進め方を確かめ、自分の生活や次の学習にいかす。	
①書く姿勢と用具 のあつかい方	書く姿勢	3		●毛筆書写のよい姿勢を確かめる。	*毛筆で書くときの適切な姿勢を確かめる。 *自分の姿勢と比べ、足の位置や腰のかけ方など、適切な姿勢を身につける。	
	筆記具の持ち方	4		●筆記具の適切な持ち方を確かめる。	*適切な筆の持ち方を確かめる。 *自分の筆の持ち方と比べ、適切な筆の持ち方を身につける。 *その他の筆記具の適切な持ち方を確かめる。	
	用具の準備と後始末	5		●用具の種類・置き方・扱い方・後始末の仕方を確かめる。	*用具の種類・置き方を確かめて、用具の準備をする。 *用具の扱い方を確かめて、文字を書く。 *用具の後始末の仕方を確かめて、用具を片付ける。	
②はじめに	自分の文字と向き合っ	6～8	2	●自分の文字の課題を見つける。	*「やしの実」の詩を紙面に書く。 *教科書の文字と自分の文字を比べて、自分の文字の課題を考える。 *五年生までに学習したことをふり返り、自分の課題を「私のめあて」にする。	○「自分の文字と向き合っ」での学習をふまえて「字形を整えるポイント」を確かめた後の学習活動は、 <b>学校の授業以外の場での学習</b> で取り組むことも考えられる。
③字形の整え方	字形を整えるポイント	8・9	1+1	●文字を正しく整えて書く。	*文字を整える三つのポイントを確かめる。 * <b>字形を整えるポイントに気をつけて、文字を正しく整えて書く。</b> * <b>形の変化に気をつけて、文字を正しく整えて書く。</b>	
	部分の組み立て方 「仲間」	10・11	2	●「かまえ」のある文字の組み立て方に気をつけて書く。	*かまえと内側の部分の組み立て方を確かめる。 *内外の組み立て方を考えて、「仲間」を書く。 *かまえのある文字の組み立て方をいかして、他の文字を書く。	

	三つの部分の組み立て方1 「湖」	12・13	2	●三つの部分の組み立て方に気をつけて書く。	*三つの部分の組み立て方を確かめる。 *三つの部分の組み立て方を考えて、「湖」を書く。 *三つの部分の組み立て方をいかして、他の文字を書く。	
	三つの部分の組み立て方2	14	1	●三つの部分のいろいろな組み立て方に気をつけて書く。	*三つの部分のいろいろな組み立て方を確かめる。 *組み立て方に気をつけて、正しい筆順で書く。	
	まちがえやすい筆順	15	1	●正しい筆順で書く。	*筆順を確かめる。 *正しい筆順で字形を整えて書く。 *漢字を組合わせて言葉を作り、正しい筆順で書く。	
④書くりズム	点画のつながりと筆順 「飛ぶ」	18～20	1+1	●次の点画へのつながりを意識して書く。	*「飛」の筆順を確かめ、点画のつながりを考えながらなぞる。 *点画のつながりを意識して、正しい筆順で「飛ぶ」を書く。 *点画のつながりを意識して、「枕草子」を書く。	○毛筆での学習をいかして、硬筆で「枕草子」を書く活動は <b>学校の授業以外の場での学習</b> で取り組むことも考えられる。
⑤配列	行の中心と字間・行間	21	1	●読みやすく書く方法を考えて書く。	*行の中心や字間・行間を確かめる。 *行の中心や字間・行間に気をつけて書く。 *学習したことをいかして、横書きで書く。	
	文字の大きさと余白 「名月や…」	22・23	2	●用紙に合った文字の大きさを考えて書く。	*用紙の大きさや字数などを確かめ、文字の大きさを考える。 *文字の大きさに気をつけて、小筆で俳句を書く。 *学習したことをいかして、半紙や色紙に好きな言葉や歌詞を書く。	
	配列 「夕やけ雲」	24・25	1+1	●文字の大きさと配列を考えて書く。	*配列よく書くための文字の大きさや字間・行間のとり方を考える。 *文字の大きさと配列に気をつけて、「夕やけ雲」を書く。 *学習したことをいかして、硬筆で書く。	○毛筆での学習をいかして、硬筆で書く活動は <b>学校の授業以外の場での学習</b> で取り組むことも考えられる。
⑥書く場面や目的を考えて	目的に合った筆記具	26・27	2	●適切な筆記具を選んで書けるようにする。	*それぞれの筆記具をどんな場面や目的で使うかを考える。 *書く場面や目的に合った書く速さを考える。 *それぞれの筆記具の特徴を理解する。	
書き初め	「豊かな心」	29～31	2+2	●これまでに学習したことをふり返って、自分のめあてをもつて書く。	*既習内容を思い出し、自分のめあてを考える。 *自分で立てためあてに気をつけて、「豊かな心」を書く。	○二つの書き初めの教材を、学校の授業と <b>学校の授業以外の場での学習</b> に分けることも考えられる。

	「希望の朝」	49~52	4+2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文字の形、漢字と仮名の大きさに気をつけて、配列よく書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*既習内容を思い出し、自分のめあてを考える。</li> <li>*自分で立てためあてに気をつけて、配列よく「希望の朝」を書く。</li> <li>*友達同士で相互評価をして、上達部分を認め合う。</li> </ul>	
[言葉の窓] 言葉を集めて、季節感を楽しもう		28	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●集めた語や語句を用いた文章を、字形や配列に気をつけて書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*テーマを決めて、季節を感じる言葉を集める。</li> <li>*集めた言葉を使って文を作り、字形や配列に気をつけて書く。</li> <li>*書いた文章を友達と伝え合う。</li> </ul>	
⑦学習をいかして	六年生のまとめ 「永遠」	32・33	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●六年生の書写学習で学んだことをいかして書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*これまでに学習したことがどこに含まれているか確かめる。</li> <li>*自分でめあてを立てて「永遠」を書く。</li> <li>*練習方法を自分で工夫して、めあてを達成させて「永遠」を書く。</li> </ul>	○「六年生のまとめ」と「自分の力で」を組み合わせ、一体となった学習展開を図ることも考えられる。
	自分の力で 「世界」 「伝統文化」	34・35	2+1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分で題材を選び、積極的に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*「世界」「伝統文化」などから書きたい題材を選び、既習の内容を自分で確かめる。</li> <li>*自分のめあてと練習方法を考えて、選んだ題材を書く。</li> <li>*題材選び・めあての立て方・練習方法など、学習をふり返る。</li> </ul>	
手書き文字と活字		2	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●手書き文字と活字の特性を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*手書き文字と活字を比べて、違いを見つける。</li> <li>*手書き文字のよさ、活字のよさを考える。</li> <li>*手書き文字のよさをいかして、文字を書く。</li> </ul>	
平仮名と片仮名ができるまで		16・17	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本の文字の由来を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*漢字・平仮名・片仮名の由来を知る。</li> <li>*文字の由来について調べる。</li> <li>*調べたことをまとめたり発表したりする。</li> </ul>	
[国語の広場] 五・七・五で、自分の思いを表現しよう		36・37	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●五・七・五のリズムを楽しみながら、配列を考えて句を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*書き出しメモやノートのまとめを見て、読みやすい書き方を確かめる。</li> <li>*「卒業」をテーマに、自分たちも句会をしてみる。</li> <li>*句会で書いた作品を見て、感想を述べ合う。</li> </ul>	
[生活と書写] 手紙の書き方		38~40	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文字の大きさや配列を考えて、お礼状や依頼状・エアメールを書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*お礼状や依頼状の書き方を確かめて書く。</li> <li>*封筒やはがきの書き方を確かめて書く。</li> <li>*エアメールの書き方を確かめて書く。</li> </ul>	
[生活と書写] 原稿用紙の使い方		41	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●原稿用紙の使い方を確かめ、字形を整えて書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*原稿用紙の使い方を確かめる。</li> <li>*原稿用紙を正しく使い、字形を整えて文章を書く。</li> <li>*読みやすい文章になっているか推敲する。</li> </ul>	

[生活と書写] メモの取り方	41	適宜	●メモの取り方のポイントを確認かめ、書く速さを意識して書く。	*できごとを書き出したメモと構想を考えたメモの書き方の違いを考える。 *メモに削除訂正を加えるときの書き方を確かめる。 *書く速さを意識してメモを取ったり、原稿用紙に書いたりする。	
[生活と書写] 掲示物の書き方	42	適宜	●目的に合った筆記具を選び、文字の大きさや配列を考えて掲示物を書く。	*掲示物の内容・掲示場所・対象などを考える。 *目的に合った筆記具を選び、効果的な書き方を考える。 *文字の大きさや配列を考えて学級新聞やポスターを書く。	
[生活と書写] 卒業に向けて	43	適宜	●書写学習で学んだことをいかし、自分の気持ちを表現した作品を作る。	*どんな作品にするかを考える。 *既習内容をいかして、作品作りをする。 *消しゴム印を作り、作品に押しつけて完成させる。	
五年生で学習した漢字（193字）	44・45	適宜	●五年生で学習した漢字を丁寧に書く。	*五年生で学習した漢字を、字形を整えて丁寧に書く。 *目的や課題に合った漢字を一覧表から探し出す。	
六年生で学習する漢字（191字）	46～48	適宜	●六年生で学習する漢字を丁寧に書く。	*六年生で学習する漢字を、字形を整えて丁寧に書く。 *目的や課題に合った漢字を一覧表から探し出す。	
平仮名・片仮名の表	表③	適宜	●平仮名と片仮名の五十音を丁寧に書く。	*正しく整った字形の文字を書くために、五十音表を見て確かめる。 *濁音・半濁音の点や丸の書き方（位置）を確かめる。	
★「行書」をなぞってみよう	20	適宜	●行書を体験し、中学校の書写学習への興味をもつ。	*楷書と行書の違いを見つける。 *行書の特徴を知り、速さやリズム・筆脈を意識して文字を書く。	